インターフェロン　アルファ
(NAMALWA)

分子量の項を次のように改める.

分子量　本品適量を量り，1 mL中に600万単位を含む液となるようにpH 6.8のトリス・グリシン緩衝液を加えた液3容量に分子量試験用還元液1容量を加え，水浴上で90秒間加熱し，試料溶液とする．別にインターフェロンアルファ用分子量マーカー3容量に分子量試験用還元液1容量を加え，水浴上で90秒間加熱し，標準溶液とする．試料溶液40 μL及び標準溶液15 μLにつき，pH 8.3のトリス緩衝液及びインターフェロンアルファ用ポリアクリルアミドゲルを用いて電気泳動を行った後，ゲルをトリクロロ酢酸溶液(3→20)に1時間浸して固定する．次にクーマシーブリリアントブルーR－250 1.0 gをメタノール450 mL及び酢酸(100) 100 mLに溶かし，水を加えて1000 mLとした液に2時間以上浸して染色した後，水／メタノール／酢酸(100)混液(33：4：3) 1000 mLに浸して脱色する．標準溶液の各泳動帯の相対移動度を求め，分子量の対数に対して直線回帰し，検量線を作成する．試料溶液から得た主泳動帯の中心部の相対移動度を求め，検量線より本品の分子量を算出するとき，17000～30000の範囲に少なくとも4本の泳動帯を認める．

9．41 試薬･試液の項に次を追加する.

ポリアクリルアミドゲル，インターフェロンアルファ用　分離ゲルのアクリルアミド濃度を15 %としたポリアクリルアミドゲル.